



近畿地方整備局 淀川河川事務所	配布日時	平成30年5月25日 14時00分
資料配布		

件名	<p align="center">「逃げ遅れゼロ」を目指し、 大規模氾濫への備えを促進します</p> <p align="center">～淀川管内水害に強い地域づくり協議会 首長会議(京都)を開催～</p>
----	--

概要	<p>今年度出水期を迎えるにあたり、各市町等から地域の特性に応じた様々な取組事例を発表して頂き、昨年の台風21号出水も踏まえ近年頻発する大規模氾濫への備えとして、さらなる減災に向けた意見交換を行います。</p> <p>平成29年6月の水防法の一部改正により創設された「大規模氾濫減災協議会制度」に基づき、「平成30年度 淀川管内水害に強い地域づくり協議会 首長会議(京都府域)」を下記のとおり開催します。</p> <p>本協議会では平成27年の関東・東北豪雨を踏まえた「水防災意識社会再構築ビジョン」に基づき、減災に係る各種取組を進めています。</p> <p align="center">記</p> <p>◆開催日時等 日時：5月29日(火) 15時より(1時間半程度) 会場：京都烏丸コンベンションホール 大ホール 京都市中京区烏丸通六角下る七観音町 634</p> <p>◆出席予定者 淀川管内水害に強い地域づくり協議会(京都) 首長会議構成員 (各市町首長、京都府防災担当部局長、淀川河川事務所長等)</p> <p>※会議の取材等について 本会議は、報道関係者を対象に公開で開催します。 なお、会議での配布資料等は開催後に淀川河川事務所のホームページにてご覧いただけます。</p>
----	---

取扱い	—
-----	---

配布場所	近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ、京都府政記者室
------	----------------------------

問合せ先	<p>国土交通省 近畿地方整備局 淀川河川事務所</p> <p>副 所 長 犬丸 潤 (内線206)</p> <p>地域防災調整官 木瀬 龍也 (内線304)</p> <p>電話 072-843-2861 (代表)</p>
------	---

「水防災意識社会再構築ビジョン」に基づく宇治川・木津川・桂川
の取組方針について、各市町等での取組事例を共有し、水防
災意識社会の再構築に向けた取組みを一層推進していきます。

～ 淀川管内水害に強い地域づくり協議会 首長会議(京都)の開催 ～

平成 27 年の関東・東北豪雨では鬼怒川の堤防が決壊し、氾濫流による
家屋の倒壊・流出や広範囲かつ長時間の浸水が発生しました。この災害を
踏まえた「水防災意識社会再構築ビジョン」に基づきハード・ソフト対策
を一体的かつ計画的に推進することとして、淀川管内水害に強い地域づく
り協議会では平成 28 年 8 月に概ね 5 ヶ年で実施する対策を「減災に係
る取組方針」として策定しました。

今年度の出水期を迎えるにあたり、今回の首長会議では「減災に係る取
組方針」に基づき水防災意識社会再構築の実現を目指した各種取組みが進
められていることから、地域特性に応じた様々な取組事例を各市町長等か
ら発表して頂き昨年の台風 21 号出水も踏まえ近年頻発する大規模氾濫
への備えとして、さらなる減災に向けた意見交換を行います。

各地で逃げ遅れによる多数の死者や、甚大な経済損失が発生しているこ
とを踏まえ、本協議会は水防法に位置付けられる大規模氾濫減災対策協議
会として、水防災意識社会の再構築に向け取組みを一層推進していきます。

◆開催日時及び開催場所

日時：5月29日(火) 15時00分より(1時間半程度)

会場：京都烏丸コンベンションホール 大ホール

京都市中京区烏丸通六角下る七観音町 634 【別紙 1】

◆出席予定者

淀川管内水害に強い地域づくり協議会(京都)首長会議構成員【別紙 2】

◆各市町等から取組事例の発表イメージ

- ・ 想定最大規模の浸水想定区域を踏まえた水害ハザードマップの更新
- ・ 自治会等による水害を想定したマイ防災マップを町全域で作成完了
- ・ 想定最大規模の浸水位の掲示(まるごとまちごとハザードマップ)

※ 会議の取材について
会議は報道機関に対し公開のうえ行います。

会場案内

○会場：京都烏丸コンベンションホール 大ホール

○住所：京都市中京区烏丸通六角下る七観音町 634
(電話 075-231-6351)



京都烏丸コンベンションホールは『烏丸通』に面しています。

ご来場には、京都市営地下鉄烏丸線、東西線、阪急京都線をご利用ください。

- 市営地下鉄烏丸線「四条」駅 21番出口 徒歩3分
- 阪急京都線「烏丸」駅 21番出口 徒歩3分
- 市営地下鉄東西線「烏丸御池」駅 5番出口 徒歩4分

淀川管内水害に強い地域づくり協議会(京都府域) 首長会議

首長会議構成員
京都市長
宇治市長
城陽市長
向日市長
長岡京市長
八幡市長
京田辺市長
木津川市長
大山崎町長
久御山町長
井手町長
笠置町長
和束町長
精華町長
淀川・木津川水防事務組合管理者（宇治市長）
澱川右岸水防事務組合管理者（京都市長）
桂川・小畑川水防事務組合管理者（京都市長）
京都府 建設交通部長
京都府 京都土木事務所長
京都府 乙訓土木事務所長
京都府 山城北土木事務所長
京都府 山城南土木事務所長
(独)水資源機構 関西・吉野川支社 淀川本部長
気象庁 京都地方气象台長
国土交通省 近畿地方整備局 淀川ダム統合管理事務所長
国土交通省 近畿地方整備局 淀川河川事務所長

○前回の首長会議の開催概要

前回の首長会議(京都)は平成29年8月10日に開催し、水防法の一部改正を踏まえ本協議会が大規模氾濫減災対策の法定協議会へ移行することを確認しました。また、出席された首長からは「昨年町内にオープンした社会福祉施設において、警察、消防、町が連携して避難訓練を実施した」など、水災害の減災に関する貴重な情報共有の場となりました。

大山崎町の取組状況について

水防災意識社会
再構築ビジョン

■要配慮者を対象とした水害避難訓練の実施

京都新聞 平成28年10月 4日(火)朝刊22面 (地域)

台風10号による豪雨で岩手県奥州市の高齢者グループホーム「楽ん楽ん」の入所者9人が亡くなった災害を受け、大山崎町門明寺の特別養護老人ホーム「落初(おとし)三天山」はこのほど、避難誘導訓練を行った。同ホームの職員や向日町職員ら約20人が参加し、災害時の心構えや動き方を学んだ。

2年前に福知山市長の職員や向日町職員ら約20人が参加し、災害時の心構えや動き方を学んだ。

2年前に福知山市長の職員や向日町職員ら約20人が参加し、災害時の心構えや動き方を学んだ。

災害備え、避難訓練真剣

大山崎の特養ホーム 岩手の台風被害受け



避難先の施設3階から府警へリに向かって居場所を伝える職員と入所者たち(大山崎町門明寺)

(記事: 京都新聞社提供)

台風第10号による洪水で高齢者グループホーム(楽ん楽ん)の利用者9名が死亡した災害を踏まえ、災害弱者の避難について地域全体での支援とした水防法へと改正されること。浸水想定区域内に開設される特別養護老人ホームの完成にあわせ、警察、消防、役場等が連携した要配慮者を対象とした水害避難誘導訓練を実施しました。(新聞掲載の他、NHKのニュースでも放映)

前回の「首長会議(京都)」における情報共有の一例



前回の「首長会議(京都)」の開催状況